

やすおかの魅力

人間らしさを
去む教去月



- ・自然体験教育
ができる
- ・人口が少ないから
1人ひとりの
役割度が高い

- ・自己実現を応援
してくれる
- ・自分のライフ
スタイルを持つ人
にはピッタリ!

やりたいことが
実現



若者の
家族づくりを
応援

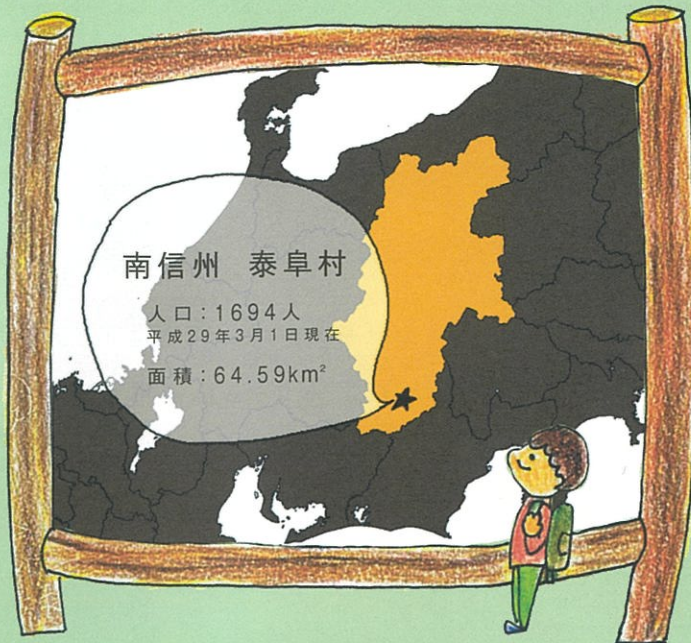


- ・子育てサポート
が厚い
- ・住居費が安い

ゆたかな
自然



- ・生きる力が養える
- ・心豊かな生活
ができる



南信州 泰阜村

人口: 1694人
平成29年3月1日現在
面積: 64.59km²

泰阜村へのアクセス



東京-----岡谷JCT
静岡・三河 --土岐JCT-飯田山本IC-天龍峡IC-県道1号-泰阜村
名古屋・大阪-小牧JCT



新宿高速バスターミナル----約4時間--
名古屋名鉄バスセンター ---約2時間--伊賀良停留所-車で30分
大阪(梅田)バスターミナル--約4時間--



JR東海 飯田線の温田駅もしくは天竜駅から
タクシーをご利用になれます。



泰阜村

泰阜村役場 <http://vill.yasuoka.nagano.jp/>
〒399-1895 長野県下伊那郡泰阜村 3236-1
Tel: 0260-26-2111 Fax: 0260-26-2553
E-mail: info@vill.yasuoka.nagano.jp

糸子のるせと十か力隊 が見た やすおか村

大学を一年休学して暮らした
ワカモノ・布袋田がみてきたもの



地域を担う



やすおかぐらし



泰阜村は山間地域にあり、自然環境が厳しい村です。そのため、昔から地域で支え合って暮らしてきました。人口が少ない分、一人ひとりが果たす役割は大きく、大変だと思っかもしれません。でも、「自分たちの地域を高めていく」場を目の当たりにすると、その大変さを上回る感動があります。まずは泰阜村に来て、地域の暮らしに触れてみませんか？

消防団活動



自分の地域は自分で守る！の精神のもと、地区ごとに39歳以下の男性が消防活動に励んでいます。活動後の集まりでは、若者同士意見を言い合える場にもなっています。



道路愛護



自分たちの住んでいるところは住民みんなで手入れをします。地域への愛着が生まれ、地域の方とつよに仕事することで地域の歴史などを知り、地域のすばらしさを再発見できます。



公民館活動

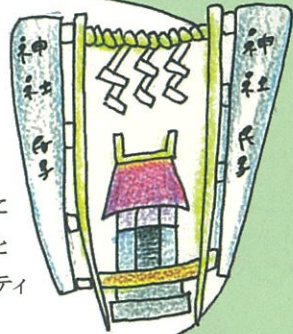


飯田・下伊那地域で特に盛んな公民館活動。もともとは生涯学習の場としてありましたが、泰阜村では村民夏まつりやスポーツ大会など、村内交流の場としての重要な役割も担っています。



お祭り

地区ごとに昔から続けてきた伝統のあるお祭り。全てのことに感謝し儀式を行うことは、神社と共に地区の1つのアイデンティティとなっています。



ふるさと未来塾

村内有志でこれから村はどうあるべきか？を話し合った上で自らが出来る活動を行なっています。それぞれの得意なことを発揮して、協力することで大きなパワーとなります。

カンガルークラブ

村の将来を担っていく子どもたちを安心して育てられるよう応援することを目的とし、乳幼児検診の際の託児、季節ごとのイベントで読み聞かせなども行なっています。

よろずボラの会

高齢者・身障者世帯が生活していく上での困りごとをサポート！草刈りや支障木の伐採、雪かき、掃除等を行ないます。村内のメンバーなので安心して頼めます。



やすおかを支えるボランティアグループ！



他にもたくさんあります

泰阜村へようこそ

春に迎えてくれるのは、桜の木。
ボランティアグループによって手
入れされています。

金野地区では夏に見事な蓮の花を見ることが
できます。また、遊歩道はボランティアによって、
村民の手で全て作られました。

花いっぱい運動で全地区一
斉に植えられるマリーゴールドは、道行く人を癒します。

ここは桃源郷

大切なことを教えてくれる



緑のふるさと協力隊
布袋田早紀

泰阜村に1年間勉強に来て
います。ここでは、自然の全てに
感謝をすることや、お互いを認め合っ
て支え合うこと、家族が何より大切なこ
となど、普段当たり前のようできてな
かなか気づけないことが実感をもっ
て迫ってきます。泰阜に来てから、
世界の見え方が違って、
以前より豊かに過ごせるよう
になりました。

なんでもつくる

お米や野菜はもちろん、
身の回りの物は何でも作っ
てしまう。自然の中にあるもの
を使って工夫する。
暮らしの応用力がスゴイ！

おこめ

木をいばるヒモも
木直物のつるぞ!!

地区のつながり

毎月ある地区の集まり「常会」の他、環境維持やお祭りなど、昔から続けられている地区の行事が今も盛んに行なわれています。
「自分たちの地区は自分たちで守る」。泰阜ではこの精神が強くあります。

でもそれだけじゃないのが泰阜の凄さ。伝統は残しながらも地区をもっと盛り上げよう！と、荒れた竹林を素晴らしいアジサイ園に変えてしまったり、竹を切り出し灯籠にして幻想的な竹宵祭りを行なったり。地区のつながりが生み出すパワーに圧倒されます！

木工アーティスト 矢加部 茜さん

ここではお金が無くても知恵や経験、それと根性が無いと生きていけないところだと思うので面白いですね。
木を彫るにしても、木を知らないやいやいけ、木を切らなやいやいけ…どんな木を切ればいいのか、これはダメとか、分からなやいやいけ。何を勉強すればいいかっていうのは、ここで生きることを通して見つけられるんです。

やすおかに
住んでみて

マルチプレーヤー
阿久津 宗徳さん

イナカは、厳しい。今の状態だって、頭をフル回転させないと維持できない。けれど、この村の人は何十年もやってこられてる。そういう“生きる教授”であるじいちゃんばあちゃんは生きるということに本当に強い。この人は1つだけで生計を立てているわけではなく、様々なことを組み合わせて生活している。そんな“マルチプレーヤー”に僕もなれるように修行中です！

やすおかを
もと知る、つながる

泰阜村地域おこし協力隊Facebook

YouTube: 木を彫ること、ここで生きること

www.facebook.com/yasuokachiikiokoshi

4回目の冬、村で生きていく決意